

境界確認申請書および境界確認書の添付書類とその記載事項について

- (1) 申請書は立会を希望する約2週間前までに提出して下さい。
- (2) 位置図（1/50000程度・方位を記入）
- (3) 見取図（1/2500程度・方位を記入・住宅地図など。ゼンリン地図をコピー添付する場合は正本のコピーにのみ「複製許諾証」を1枚貼付してください。）
- (4) 公図を複写し、又は転写したもの（申請前1月以内のものとする）。
次に掲げる事項を記入し、又は押印したもの。
 - ア 縮尺および方位
 - イ 申請地の所在および地番（大字名、字名）
 - ウ 申請地、隣接地及び対面地の地番、地目、地積、土地所有者の氏名および住所
 - エ 申請地および申請箇所を朱書
 - オ 当該公図を所管する法務局名
 - カ 当該公図の複写または転写年月日および転写者の資格（職）、氏名、印
- (5) 申請者の印鑑登録証明書（申請前3月以内のものとする。1部はコピーで可。原本還付可）
- (6) 申請者が法人の場合は法人の全部事項証明（代表者を確認しますので代表者事項証明書でかまいません）の添付をお願いします。登記情報提供サービスにて取得した場合は「登記情報と相違ない」旨の奥書（原本証明）、資格（職）、氏名を記載し押印すること。
- (7) 申請地の土地登記簿謄本（登記事項証明を含む。申請前1月以内のものとする。1部はコピーで可。原本還付可。登記情報提供サービスにて取得した場合は「登記情報と相違ない」旨の奥書（原本証明）、資格（職）、氏名を記載し押印すること。）
- (8) その他市長が必要と認める図書（委任状、地積測量図等）
申請地の所有者が亡くなっている場合、相続人の申請行為に対する委任状が必要になります。
- ※ 以下は、立会後に提出する書面（すべて割印のこと）
- (9) 境界確認書
- (10) 境界確認立会書
- (11) 実測平面図（縮尺は原則として250分の1以上のものとする） **平面図作成例参照**
次に掲げる事項を記入し、又は押印したもの。
 - ア 縮尺および方位
 - イ 申請地の所在および地番
 - ウ 申請地、隣接地および対面地の地番
 - エ 境界線（**朱線**で引き、ブロック壁・境界杭等表示）
 - オ 引照点等（恒久的地物からの距離等を図示。座標による場合は座標数値を図示）
 - カ 横断面図の断面の位置
 - キ 測量年月日および測量者の資格（職）、氏名、印（製図者が別の場合は、その者の資格（職）、氏名、印）
- (11) 横断面図（縮尺は原則として50分の1以上のものとする） **横断面図作成例参照**
次に掲げる事項を記入し、または押印したもの。
 - ア 縮尺
 - イ 申請地の所在および地番
 - ウ 管民等の境界（官民境界線（**朱線**）、対面同意線（**青線**）等を明示）
 - エ 実測平面図の位置表示および対照できる位置表示記号
 - オ 測量年月日および測量者の資格（職）、氏名、印（製図者が別の場合は、その者の資格（職）、氏名、印）
- (12) 境界写真（境界を明示したもの。本書にかけて割印のこと）